資料4-2

将来目指す姿・基本方針（案）のたたき台

2025/3/25

4．将来目指す姿（10年後・将来像）・基本方針（構成・キーワード）のたたき案

・ 立川市地域公共交通計画の構成と将来目指す姿･方針のキーワードについて「たたき案」を示す。

※将来像（案）・基本方針（案）は、本協議会の意見や第2回WSの意見等も参考に今後見直し

上位計画･関連計画

交通のニーズ（現在･将来）

課題（ギャップ）

課題1.路線バスの減便･廃便

1-1	地域の主要な移動の維持
1-2	限りある資源（人材、財源等）を踏まえた、多様な移動への対応

課題2.高齢者等の日常の移動手段

2-1	高齢者の外出機会の減少
2-2	「公共交通施策」と「福祉等公共交通施策以外の施策」との連携
2-3	地域の状況に適合した対応のあり方

課題3.まちづくりと連携した日常的な拠点の結節機能

3-1	都市活動を活性化するための移動手段
3-2	枝葉の交通を支える世代/地域の枠組みを超えた交流の場/機会創出

移動像･生活像･将来予測
（現状の実態）

地域公共交通計画（マスタープラン部分）

将来目指す姿（10年後・将来像のキーワード）
- 豊かな地域社会（都市生活）を支える
- 市民に利用される
- 出かけたくなる
- 持続可能な

※右記は例：地域公共交通活性化法・都市マスタープラン・第5次長期総合計画・交通マスタープラン・WS内容等を参考にしたキーワード

基本方針（交通）

大量交通の維持（幹）

限りある資源を効率的に配置し、拠点間や地域と拠点を結ぶ骨格となる「幹」を維持していく（通勤通学、買物、通院等の様々な移動に対応）

生活の交通（枝葉）

高齢者等の日常の生活における地域内の移動（買物･通院等）を支えるために必要な移動手段を確保する

支える

支える

基本方針（視点）

地域の賑わいを支える

まちづくり等と連携して、市民･来訪者のお出かけ（買物･観光･余暇等）を促進し、都市活動を活性化する

連携･協働･持続可能性

日常の生活･お出かけを支える移動手段を持続的に確保するため、市、交通事業者、地域が連携･協働して取り組むための体制づくりを目指す

・・・・・

紐づく具体の施策検討（アクションプラン部分）